

第1回物流事業者と復興庁・経済産業省による意見交換会  
議事要旨

1. 開催概要

- ・ 日時 : 7月6日(火) 13:30~14:45
- ・ 場所 : 福島県トラック協会県中支部
- ・ 参加者 : 株式会社宮田運輸、関東西濃運輸株式会社、公益社団法人福島県トラック協会、郡山運送株式会社、第一貨物株式会社、日本通運株式会社、福山通運株式会社、経済産業省、復興庁

2. 議事要旨

「物流事業者間の連携の方向性と目指すべきゴール」をテーマに各物流事業者・事業団体・復興庁・経済産業省において、意見交換を行った。

主な質問や意見については以下のとおりである。

【主な質問】

- ・ 新たな取組に関する今後の進め方はどのようなイメージか。
- ・ 大手物流事業者のリードタイムはどれほどが一般的なのか。

【主な意見】

- ・ 各物流事業者で運行時間や集配送地域・拠点、リードタイム等がバラバラであるため、まずはこの辺の整理を進めていく必要があるのではないか。
- ・ 事業者間のシステム連携についても課題。共同集配送の場合、各社が異なるシステムを使用している中で、どのように連携をし、リアルタイムで情報管理をするかは課題。この点も検討していく必要があるのではないか。
- ・ 浜通り10町村の将来的な荷物量や人口推移が検討にあたっては必要ではないか。
- ・ 浜通り10町村で回復すべきサービスレベルについて、現実的なレベルとなるように検討していく必要があるのではないか。